

♪ 2018年度 poco a poco ♪

Nr. 1 2018年4月12日(木) 文責：プファイラー辰巳

進級・進学おめでとうございます！

ドイツにも春がやってきました！先週末グッと気温が上がったので、桜にレンギョウ、モクレンなどの花が一気に咲きましたね。



そんな中、日本人学校の新学年もスタートしました。みなさん、元気に新学年の第1歩を踏み出せましたか？ワクワクドキドキしながら登校した人も多いのではないのでしょうか？新学年の始めに当たり、みなさん、自分の新しい目標をしっかり立てていることでしょうか。今の気持ちを忘れずに、ハツラツと元気いっぱい、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

音楽室で、みなさんと大きな声で歌ったり、楽器を演奏したりするのをとても楽しみにしています。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の音楽科担当

小学部2、4、5年、中学部1年生・・・ヴィルー俊山先生
小学部1、3、6年生・中学部2、3年生・・・プファイラー辰巳

どうぞよろしくお願いいたします！！

poco a poco (ポコ ア ポコ) の意味・・・



本当は「ポーコ ア ポーコ」と読みます。イタリア語であり、音楽用語としても楽譜の中で使用されます。「少しずつ 少しずつ」という意味があります。楽譜の中では、クレシェンド(だんだん音を大きくする)やアツチレランド(だんだん速く)などの記号と合わせて用いられることが多い記号です。

子どもたちと一緒に自分も「少しずつ、少しずつ成長していきたい」という願いをこめて、音楽科通信の名前とさせていただいております。あせらず、ゆっくり・・・少しずつ、少しずつ・・・確かな歩みで、今年も進んでいきたいものです。毎日の授業を始め、「ミニコンサート」や「音楽鑑賞会」「音楽の夕べ」など、今年もできる限り計画・実行していきたいと思っています。みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

音楽の授業の持ち物は？

＜小学部1・2年生＞

教科書・プリント用ファイル(A4版)、鍵盤ハーモニカ、筆箱

＜小学部3～6年生＞

教科書・プリント用ファイル(A4版)、ソプラノ・リコーダー、筆箱

※3年生は鍵盤ハーモニカも持ってきてください。

＜中学部＞

教科書(「中学生の音楽」と「器楽」)、プリント用ファイル(A4版)、アルト・リコーダー、筆記用具(必要に応じてソプラノ・リコーダー)

※器楽の教科書は3年間を通じて使います。大切に使ってください。

- * 持ち物には、必ず記名をお願いします。(ケースだけではなく、楽器本体や部品にもお願いします。)
- * 低学年のみなさんは、「音楽袋」に教科書等の持ち物をまとめて入れておくと、教室移動がしやすくなります。
- * 忘れ物はしないようにして、授業を気持ちよく始められるようにしましょう！
- * リコーダーや鍵盤ハーモニカを購入する必要がある方は、裏面をご覧ください。

楽器の購入について

本校では、下記の楽器を音楽の時間に使っています。つきましては、まだお持ちでない方は、購入をお願いいたします。(次ページに続く)

<小学部1・2年生>

鍵盤ハーモニカ (鍵盤数 約2オクターブ以上のもの)
日本製ヤマハ以外に、ドイツではホーナー社製のものも購入可能です。(ドイツでは「メロディカ」と呼ばれています)

<小学部3～6年生>

ソプラノ・リコーダー

ジャーマン式でもバロック式でもどちらでもかまいませんが、初心者にはジャーマン式の方が扱いやすい易いでしょう。木製のものは大変高価で、また初心者には扱いにくいので、プラスチック製のものをおすすめします。

※ドイツ語: **Sopran Blockflöte**
German Griff (ジャーマン式)
または **Barock Griff** (バロック式)

<中学部1～3年生>

アルト・リコーダー

必ずバロック式のものをご購入してください。こちら木製のものは大変高価です。プラスチックにしてください。

※ドイツ語: **Alt Blockflöte** **Barock Griff**

<市内の楽器店>

Session GmbH : Hanauer Landstr. 338
60314 Frankfurt

(フランクフルト中心部より車で10分くらい)

Musikhaus am Dornbusch :
Eschersheimer Landstr. 278
60320 Frankfurt

(U1, 2, 3 Dornbusch 駅下車 徒歩すぐ)

